2026 年 8 月 17 日

増子記念病院を受診された患者さんへ（臨床研究のご案内）

当院では、下記の臨床研究を実施しています。この臨床研究の研究対象者は後記のとおりです。あなたがこの臨床研究の研究対象者であるという場合には、この臨床研究のご案内をお読みいただき、この研究への参加の是非についてお考えください。

この研究は、増子記念病院が設置する倫理委員会において倫理性や科学性の審査を受け、実施することが承認されています。

この研究では、あなたのカルテに記載された診療情報等の医療情報を利用させていただきます。もしこの研究にあなたの医療情報を利用されることについてご了承いただけない場合には、あなたもしくはあなたの代理人から、下記の連絡先にご連絡ください。係るご連絡をいただいた後はあなたの医療情報をこの研究に利用いたしません。ただし、研究の進捗状況によっては、既に取り込んでしまったあなたの医療情報（データ）を取り除くことができない場合があります。ご了承ください。

あなたがこの臨床研究への参加をしないと決められたとしても、何らの不利益を受けることはありません。

臨床研究 課題名：腎移植後レシピエントにおける食事パターンの探索的検討

研究対象者: 2023 年 6 月から 2026 年 7 月までの間に、栄養管理指導を受けて、食物摂取頻度調査 FFQNEXT に回答された当院通院中の腎移植後患者さん（レシピエント）

研究期間: 病院長の研究実施許可日後　～　2027 年 12 月 31 日

研究目的（研究の背景、研究の意義）：

腎移植後の食事管理において、地中海食や植物性食品中心の食事の有用性が報告されています。たんぱく質や食塩相当量などの栄養素因子に注目するのでなく、普段摂取する食品の何が多い（少ない）かに注目する研究手法で腎移植後患者さんの食事パターンを研究した報告は、私たちが調べた限りでは本邦には見当たりませんでした。この研究で腎移植後患者さんの食事の実態を調べることは、今後の食事管理に資する基礎データとして意義があると考えています。

研究の方法: これまでの検査結果や経過を確認する後ろ向きの観察研究です。FFQNEXT の回答結果について統計的処理（因子分析・クラスター分析など）を行い、食事パターンの実態を明らかにします。患者さんに負担が生じるような新たな採血や検査を行うことはありません。

研究に利用する医療情報：

FFQNEXT 回答結果。

患者背景：生年月日、年齢、性別、腎移植日、ドナー種別（生体腎／献腎）、生活習慣病の有無

臨床指標：身長、体重、血清アルブミン、総コレステロール、食塩・たんぱく質摂取量、筋肉量、体脂肪率、体脂肪量、SMI、骨密度

医療情報の管理：研究対象者の方の医療情報の使用に際しては、氏名や住所等の個人が特定されるような個人情報は削除・匿名化し、研究用番号をもって情報を整理する等の保護を図ります。対応表は当院の管理下で厳重に保管し、外部に持ち出すことはありません。研究成果の公表に際して、個人が特定される情報は一切含めません。

医療情報の廃棄：研究終了後から 5 年または研究結果の最終公表日から３年を経過する日のいずれか遅い日まで適切に保管します。その期間経過後は直ちに電子データを復元できないよう処理して消去します。紙媒体はシュレッダーで裁断し廃棄します。

個人情報の取扱：研究対象者の方の医療情報を収集する際、氏名や住所等の個人が特定されるような個人情報は取り除き、代わりに研究用の番号をもって収集、整理します。またこの研究の成果は学会発表や論文投稿する予定ですが、その場合も個人情報は匿名化しますので、第三者に研究対象者の方の個人情報が明らかになることはありません。

利益相反：　研究の透明性や公平性を損なうような利益相反はありません。

連絡先（医療情報の利用不可のお申し出や相談等の窓口）

医療法人衆済会　増子記念病院 臨床栄養課

ＴＥＬ：（０５２）４５１－１８８９（臨床栄養課）

担当者：臨床栄養課　　岩田康太郎

連絡可能な曜日、時間帯　9：00～17：00（日祝除く）